

## 地域経済動向レポート

調査時期	2019年7月		対象期間	2019年4～6月		
対象事業所	小規模事業者	商工振興モニター100件 回答100件 (前回98件) 市内金融機関取引先20件 回答13件 (前回15件) 継続調査先100件 回答58件 (前回35件)	業種	小規模回答件数	中企業回答件数	
			建設業	25	1	
			製造業	38	23	
			卸売業	21	3	
	中企業	役員・議員・委員会・部会・ブロック会から 83件 回答38件 (前回28件)	小売業	23	7	
			サービス業	39	3	
			その他	25	1	
全調査対象303件/回答209件 (68.9%)			全産業合計	171	38	
付帯調査	「消費税増税引上げと軽減税率」に対し企業への影響と必要な対策について					

### ※DI = (増加・好転などの回答割合) - (減少・悪化などの回答割合)

①市内小規模の売上DIは(前回8.1→今回△2.9) 前回に大幅に悪化、先行きは好転の見通し。但し、7～9月の消費増税前見通しで、10月以降は変化が見られると予測される。

市内中企業の売上DIは(前回△10.7→今回△10.5) ほぼ横ばい。先行きも売上DIと同様。

中小機構実施の全国小規模の業況判断DIは(前回△16.2→今回△16.8)、東海財務局実施の東海地区(愛知、岐阜、三重、静岡)中小企業の業況判断も(前回△10.5→今回△17.0)とマイナス基調が続いている。先行きはマイナス基調でもやや好転の見通し。

市内小規模業種別では、建設・製造が大幅に悪化傾向で、特に製造はマイナス基調がさらに大きく悪化している。小売は昨年同期比では改善しているが、継続的にマイナス基調。サービスが今回、先行きともに継続的に好調。

## 地域経済動向レポート

②市内小規模の**採算DI**は、反転悪化（前回6.1→今回△5.3）。

業種別では、建設は年明けより徐々に悪化傾向となり、製造は前回のマイナス反転から更に悪化。小売は大幅に悪化し、先行きもマイナス傾向の見通し。

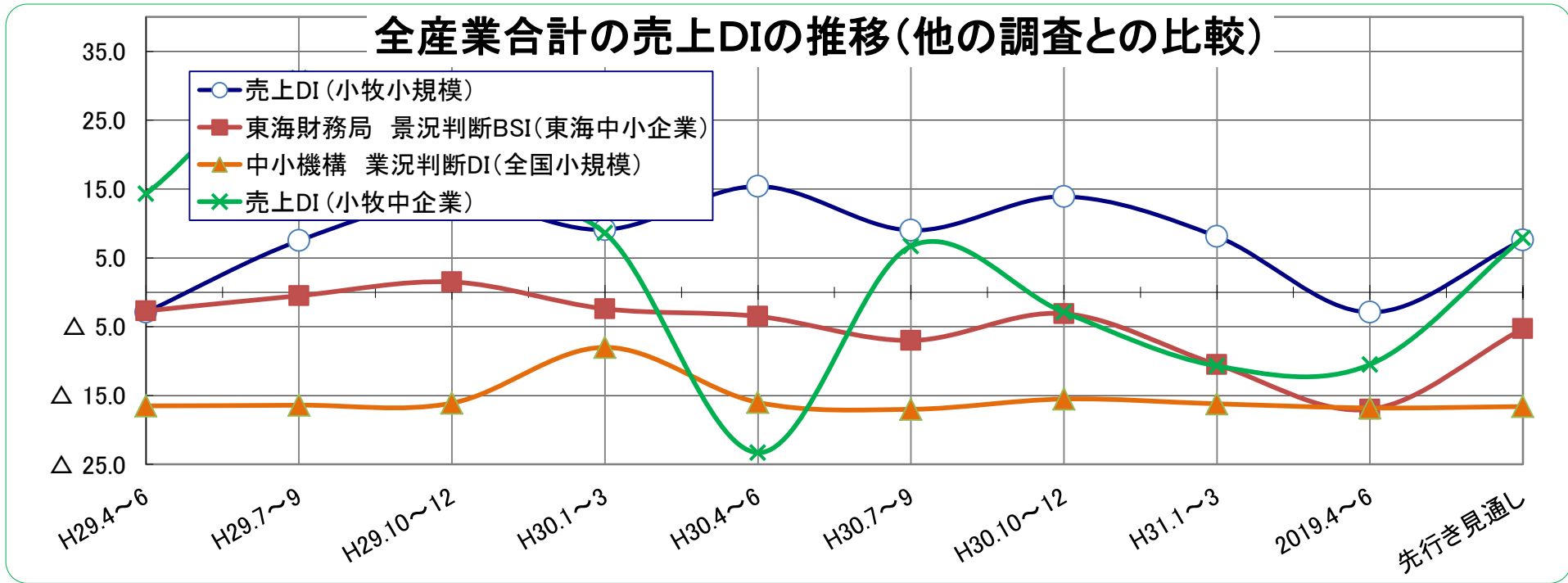
③市内小規模の**資金操りDI**は反転悪化傾向（前回8.1→今回△4.7）。

前回の全業種プラスから、業種別では製造・卸・サービスが反転悪化。先行きは建設が反転悪化、製造はやや改善も引き続きマイナス基調。小売がマイナス基調からプラスマイナス0となっていたが、今回、先行きとプラス基調に転じている。

④市内小規模の**従業員DI**は、0.1ポイント下降（前回△12.2→今回△12.3）。

若干のポイント下降、依然全産業不足感が根強く、先行き含め厳しい状態は変わらず。

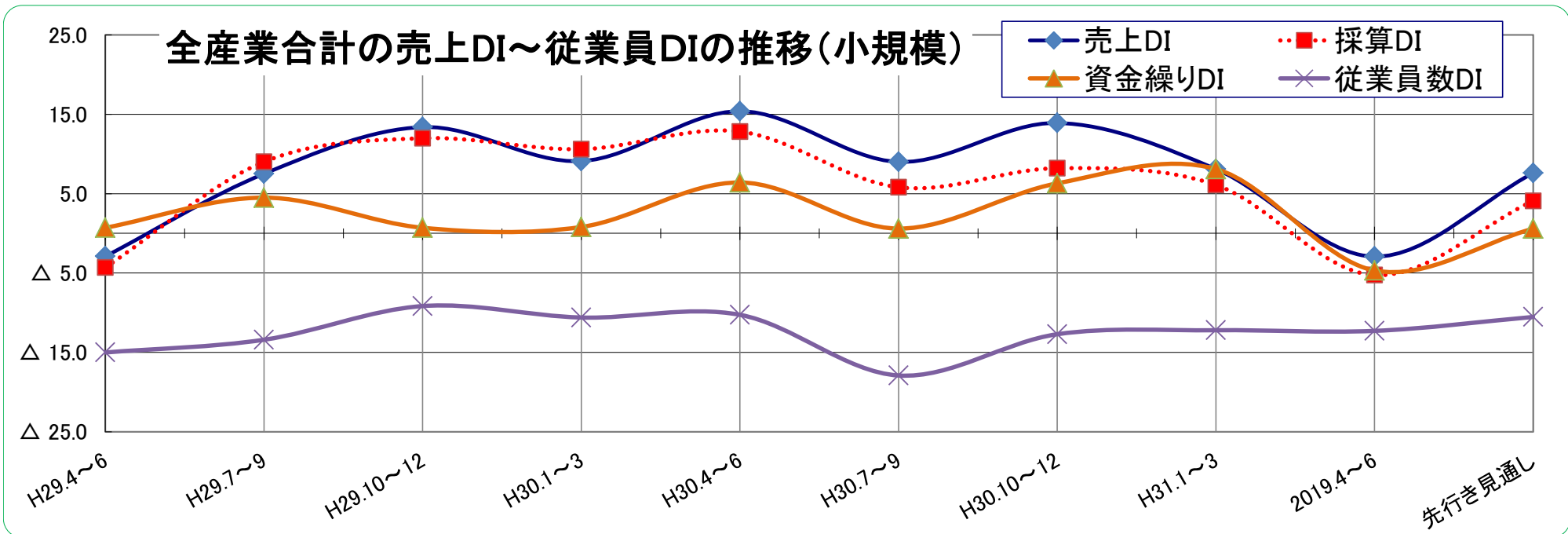
※従業員において過剰感が強い場合はプラス、不足感が強い場合はマイナス



●全産業合計の売上DI推移

調査実施月	H29.07	H29.10	H30.01	H30.04	H30.07	H30.10	H30.1	H30.4	H31.07	
調査期間	H29.4~6	H29.7~9	H29.10~12	H30.1~3	H30.4~6	H30.7~9	H30.10~12	H31.1~3	2019.4~6	先行き見通し
売上DI (小牧小規模)	△ 2.9	7.5	13.4	9.1	15.4	9.0	13.9	8.1	△ 2.9	7.6
売上DI (小牧中企業)	14.3	31.1	14.3	8.6	△ 23.3	6.7	△ 2.9	△ 10.7	△ 10.5	7.9
中小機構 業況判断DI (全国小規模)	△ 16.5	△ 16.4	△ 16.1	△ 8.0	△ 16.0	△ 17.0	△ 15.5	△ 16.2	△ 16.8	△ 16.6
東海財務局 景況判断BSI (東海中小企業)	△ 2.7	△ 0.5	1.5	△ 2.4	△ 3.5	△ 7.0	△ 3.1	△ 10.5	△ 17.0	△ 5.3

\* 東海財務局 法人企業景気予測調査の「中小企業」の定義：資本金1千万以上1億円未満の企業



●全DIの推移

調査実施月	H29.07	H29.10	H30.01	H30.04	H30.07	H30.10	H31.1	H31.4	2019.07 (小規模)	2019.07 (中企業)
調査期間	H29.4~6	H29.7~9	H29.10~12	H30.1~3	H30.4~6	H30.7~9	H30.10~12	H31.1~3	2019.4~6	先行き見通し
売上DI	△ 2.9	7.5	13.4	9.1	15.4	9.0	13.9	8.1	△ 2.9	7.6
採算DI	△ 4.3	9.0	12.0	10.6	12.8	5.8	8.2	6.1	△ 5.3	4.1
資金繰りDI	0.7	4.5	0.7	0.8	6.4	0.6	6.3	8.1	△ 4.7	0.6
従業員数DI	△ 15.0	△ 13.4	△ 9.2	△ 10.6	△ 10.3	△ 17.9	△ 12.7	△ 12.2	△ 12.3	△ 10.5
										△ 42.1
										△ 31.6

## 地域経済動向レポート

### ●売上DIの推移（小規模）

調査実施月	H29.07	H29.10	H30.01	H30.04	H30.07	H30.10	H31.01	H31.04	2019.7	
調査期間	H29.4～6	H29.7～9	H29.10～12	H30.1～3	H30.4～6	H30.7～9	H30.10～12	H31.1～3	2019.4～6	先行き見通し
全産業	△ 2.9	7.5	13.4	9.1	15.4	9.0	13.9	8.1	△ 2.9	7.6
建設業	14.3	△ 15.8	△ 9.1	△ 16.7	16.7	16.1	24.1	48.3	20.0	8.0
製造業	12.1	2.9	28.2	21.2	32.4	6.3	15.2	△ 6.7	△ 28.9	△ 15.8
卸売業	△ 33.3	0.0	14.3	57.1	△ 6.7	6.7	△ 13.3	△ 16.7	△ 14.3	△ 4.8
小売業	△ 14.8	0.0	12.5	△ 9.5	△ 20.0	△ 40.9	△ 18.2	△ 9.5	△ 4.3	△ 8.7
サービス業	△ 7.4	36.0	21.4	28.6	24.3	31.4	31.6	11.4	17.9	43.6
その他	△ 8.7	13.0	0.0	△ 8.3	20.0	19.0	19.0	0.0	△ 8.0	12.0

建設・製造が大幅に悪化傾向で、特に製造はマイナス基調がさらに大きく悪化している。小売は昨年同期比では改善しているが、継続的にマイナス基調。サービスが今回、先行きともに継続的に好調。

### ●売上DIの推移（中企業）

調査実施月	H29.07	H29.10	H30.01	H30.04	H30.07	H30.10	H31.01	H31.04	2019.7	
調査期間	H29.4～6	H29.7～9	H29.10～12	H30.1～3	H30.4～6	H30.7～9	H30.10～12	H31.1～3	2019.4～6	先行き見通し
全産業	14.3	31.1	14.3	8.6	△ 23.3	6.7	△ 2.9	△ 10.7	△ 10.5	7.9
建設業	0.0	33.3	25.0	－	△ 100.0	0.0	50.0	100.0	100.0	100.0
製造業	26.1	39.1	15.0	0.0	△ 16.7	15.8	5.3	△ 35.3	△ 17.4	17.4
卸売業	16.7	50.0	57.1	20.0	0.0	△ 100.0	△ 100.0	0.0	△ 66.7	△ 100.0
小売業	△ 28.6	33.3	0.0	75.0	△ 33.3	25.0	20.0	0.0	0.0	△ 14.3
サービス業	25.0	33.3	△ 50.0	△ 20.0	△ 40.0	0.0	△ 66.7	66.7	33.3	66.7
その他	14.3	△ 16.7	0.0	△ 50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0

## 地域経済動向レポート

### ●採算DIの推移（小規模）

調査実施月	H29.07	H29.10	H30.01	H30.04	H30.07	H30.10	H31.01	H31.04	2019.7	
調査期間	H29.4~6	H29.7~9	H29.10~12	H30.1~3	H30.4~6	H30.7~9	H30.10~12	H31.1~3	2019.4~6	先行き見通し
全産業	△ 4.3	9.0	12.0	10.6	12.8	5.8	8.2	6.1	△ 5.3	4.1
建設業	28.6	10.5	9.1	△ 5.6	13.3	9.7	13.8	27.6	8.0	0.0
製造業	9.1	8.6	17.9	15.2	29.4	9.4	6.1	△ 10.0	△ 26.3	△ 10.5
卸売業	△ 55.6	△ 12.5	0.0	42.9	6.7	0.0	△ 13.3	8.3	9.5	0.0
小売業	△ 14.8	4.2	12.5	0.0	△ 15.0	△ 27.3	△ 9.1	4.8	△ 17.4	△ 17.4
サービス業	△ 14.8	24.0	17.9	32.1	21.6	22.9	18.4	5.7	7.7	33.3
その他	△ 8.7	4.3	0.0	△ 8.3	0.0	4.8	19.0	0.0	△ 8.0	8.0

建設は年明けより徐々に悪化傾向となり、製造は前回のマイナス反転から更に悪化。小売は大幅に悪化し、先行きもマイナス傾向の見通し。

### ●採算DIの推移（中企業）

調査実施月	H29.07	H29.10	H30.01	H30.04	H30.07	H30.10	H31.01	H31.04	2019.7	
調査期間	H29.4~6	H29.7~9	H29.10~12	H30.1~3	H30.4~6	H30.7~9	H30.10~12	H31.1~3	2019.4~6	先行き見通し
全産業	14.3	15.6	16.7	△ 11.4	△ 36.7	△ 10.0	2.9	△ 10.7	2.6	7.9
建設業	50.0	0.0	25.0	-	△ 100.0	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0
製造業	26.1	17.4	25.0	△ 37.5	△ 27.8	△ 10.5	5.3	△ 41.2	△ 4.3	13.0
卸売業	33.3	25.0	28.6	40.0	0.0	△ 50.0	△ 33.3	50.0	△ 33.3	△ 66.7
小売業	△ 14.3	16.7	0.0	25.0	△ 66.7	△ 25.0	0.0	25.0	28.6	14.3
サービス業	△ 50.0	33.3	0.0	△ 20.0	△ 60.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0
その他	14.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0

## 地域経済動向レポート

### ●資金繰りDIの推移（小規模）

調査実施月	H29.07	H29.10	H30.01	H30.04	H30.07	H30.10	H31.01	H31.04	2019.7	
調査期間	H29.4～6	H29.7～9	H29.10～12	H30.1～3	H30.4～6	H30.7～9	H30.10～12	H31.1～3	2019.4～6	先行き見通し
全産業	0.7	4.5	0.7	0.8	6.4	0.6	6.3	8.1	△ 4.7	0.6
建設業	23.8	21.1	0.0	5.6	6.7	△ 3.2	0.0	20.7	12.0	△ 8.0
製造業	3.0	11.4	5.1	3.0	8.8	3.1	15.2	10.0	△ 21.1	△ 7.9
卸売業	△ 22.2	△ 12.5	0.0	0.0	6.7	△ 13.3	△ 6.7	16.7	△ 9.5	0.0
小売業	△ 11.1	△ 8.3	△ 12.5	0.0	△ 15.0	△ 9.1	0.0	0.0	8.7	4.3
サービス業	0.0	4.0	3.6	7.1	13.5	14.3	7.9	0.0	△ 5.1	12.8
その他	0.0	0.0	4.5	△ 12.5	10.0	0.0	14.3	4.8	△ 4.0	0.0

製造・卸・サービスが反転悪化。先行きは建設が反転悪化、製造はやや改善も引き続きマイナス基調。小売がマイナス基調からプラスマイナス0となっていたが、今回、先行きとプラス基調に転じている。

### ●資金繰りDIの推移（中企業）

調査実施月	H29.07	H29.10	H30.01	H30.04	H30.07	H30.10	H31.01	H31.04	2019.7	
調査期間	H29.4～6	H29.7～9	H29.10～12	H30.1～3	H30.4～6	H30.7～9	H30.10～12	H31.1～3	2019.4～6	先行き見通し
全産業	20.4	17.8	7.1	△ 5.7	△ 13.3	△ 3.3	△ 2.9	3.6	△ 13.2	0.0
建設業	50.0	33.3	25.0	－	△ 100.0	100.0	50.0	100.0	100.0	0.0
製造業	26.1	13.0	10.0	△ 6.3	△ 11.1	△ 10.5	△ 5.3	△ 23.5	△ 21.7	4.3
卸売業	50.0	25.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	△ 33.3	△ 33.3
小売業	△ 14.3	33.3	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0
サービス業	△ 25.0	33.3	△ 50.0	△ 20.0	△ 20.0	0.0	△ 33.3	66.7	0.0	0.0
その他	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

## 地域経済動向レポート

従業員数DIの不足感が強い場合マイナス値で表示

### ●従業員DIの推移（小規模）

調査実施月	H29.07	H29.10	H30.01	H30.04	H30.07	H30.10	H31.01	H31.04	2019.7	
調査期間	H29.4~6	H29.7~9	H29.10~12	H30.1~3	H30.4~6	H30.7~9	H30.10~12	H31.1~3	2019.4~6	先行き見通し
全産業	△ 15.0	△ 13.4	△ 9.2	△ 10.6	△ 10.3	△ 17.9	△ 12.7	△ 12.2	△ 12.3	△ 10.5
建設業	△ 33.3	△ 31.6	△ 13.6	△ 11.1	△ 23.3	△ 19.4	△ 20.7	△ 24.1	△ 20.0	△ 24.0
製造業	△ 12.1	△ 8.6	△ 15.4	△ 18.2	△ 2.9	△ 12.5	△ 3.0	△ 3.3	△ 2.6	△ 5.3
卸売業	△ 33.3	△ 25.0	0.0	0.0	0.0	△ 26.7	△ 13.3	△ 8.3	△ 14.3	△ 9.5
小売業	△ 7.4	△ 8.3	0.0	0.0	△ 10.0	△ 13.6	△ 9.1	△ 14.3	△ 13.0	△ 4.3
サービス業	△ 18.8	△ 20.0	△ 7.1	△ 14.3	△ 5.4	△ 20.0	△ 13.2	△ 5.7	△ 17.9	△ 12.8
その他	0.0	0.0	△ 9.1	△ 8.3	△ 20.0	△ 19.0	△ 19.0	△ 19.0	△ 8.0	△ 8.0

若干のポイント下降、依然全産業不足感が根強く、先行き含め厳しい状態は変わらず。

### ●従業員DIの推移（中企業）

調査実施月	H29.07	H29.10	H30.01	H30.04	H30.07	H30.10	H31.01	H31.04	2019.7	
調査期間	H29.4~6	H29.7~9	H29.10~12	H30.1~3	H30.4~6	H30.7~9	H30.10~12	H31.1~3	2019.4~6	先行き見通し
全産業	△ 36.7	△ 37.8	△ 50.0	△ 37.1	△ 46.7	△ 30.0	△ 52.9	△ 35.7	△ 42.1	△ 31.6
建設業	0.0	△ 66.7	△ 25.0	-	△ 100.0	0.0	△ 50.0	0.0	△ 100.0	△ 100.0
製造業	△ 47.8	△ 34.8	△ 55.0	△ 31.3	△ 44.4	△ 31.6	△ 57.9	△ 41.2	△ 30.4	△ 21.7
卸売業	△ 33.3	△ 50.0	△ 71.4	△ 20.0	△ 50.0	0.0	0.0	△ 100.0	△ 100.0	△ 66.7
小売業	△ 28.6	△ 16.7	△ 25.0	△ 25.0	△ 66.7	△ 50.0	△ 80.0	0.0	△ 57.1	△ 42.9
サービス業	△ 25.0	△ 66.7	△ 25.0	△ 60.0	△ 40.0	△ 33.3	△ 33.3	△ 33.3	△ 33.3	△ 33.3
その他	△ 28.6	△ 33.3	△ 66.7	△ 50.0	0.0	0.0	△ 50.0	0.0	0.0	0.0



## 地域経済動向レポート

### 業況感と業界として当面している問題等に関する声（小規模）

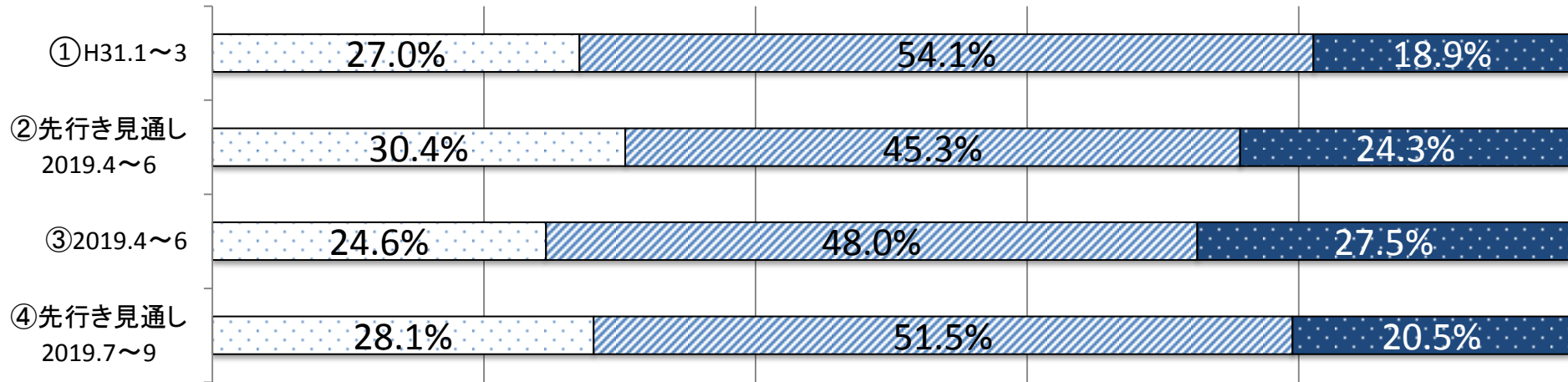
建設	<p>今年は5月の長期連休による現場工事ストップのため売上が減少した。（塗装業）</p> <p>大容量の通信需要に伴い、持続的に請負い業務は続くと予想。（電気工事業）</p>
製造	<p>海外との価格競争に加え、人件費の上昇、物価の上昇で日本の製造業は年々厳しくなる。（自動車部品製造）</p> <p>自動車関連の金型製造業。自動車メーカーの開発状況により受注が変動する。退職者の再雇用により高齢化が課題（金型製造）</p>
卸売	<p>米中貿易摩擦の影響が現実味になって来た。中小企業の設備更新がまだまだ必要と思われる。（産業機械器具卸売業）</p> <p>弊社が取扱う有機農産物は東京オリンピック2020に向けて各社（スーパー・生協・レストラン等）受注が増加にあり販売は好調だが、農家の人手不足により今後は厳しい状況に陥ると思われる。（有機野菜の流通卸売）</p> <p>オリンピック、万博が終わる1年前より建築業の受注減少予測。それまでに新しい商材を取り入れ、他社との差別化を図り、受注率を安定させたい。（建築材料卸売業）</p>
小売	<p>大型店であっても消費低迷、消費動向に伸び悩みがあり、業務提携、新規開発の中、小規模店はますます厳しい。（食料品小売業）</p> <p>8月から仕入価格の上昇。10月の増税により売上・経常共に減少の可能性あり。（自動車タイヤの小売）</p>
サービス	<p>改正民法の施工日前後から相続関係の質問・相談が増えている為、専門職として適切なアドバイスができるよう今後の実務の動向にも注意していきたい。（司法書士事務所）</p> <p>宇宙関連の事業は引き続き低調と予想される。（機械設計業）</p> <p>消費税増税後の冷え込みが心配。（洋食屋）</p>
その他	<p>同業社の間での競争が激化している。本業の売上利益の悪化の為保険等に力を入れてきている。（保険媒介代理業）</p> <p>IT活用による販路開拓等、当社のサービス等受注拡大していくものと見込んでいる。（インターネット附随サービス業）</p>

### 業況感と業界として当面している問題等に関する声（中企業）

製造	<p>新規顧客の増加。消費税の価格転嫁は難しい。人手不足によるアウトソーシング（外部委託）が増えつつあるが、逆に設備投資による人員削減を考えている。</p>
卸売	<p>中国の廃棄物輸入禁止により処理先がパンク状態で、どこも過剰在庫且つ再三の産廃処理費値上げにも拘らず最終処分先が受取り大幅に制限中。</p>

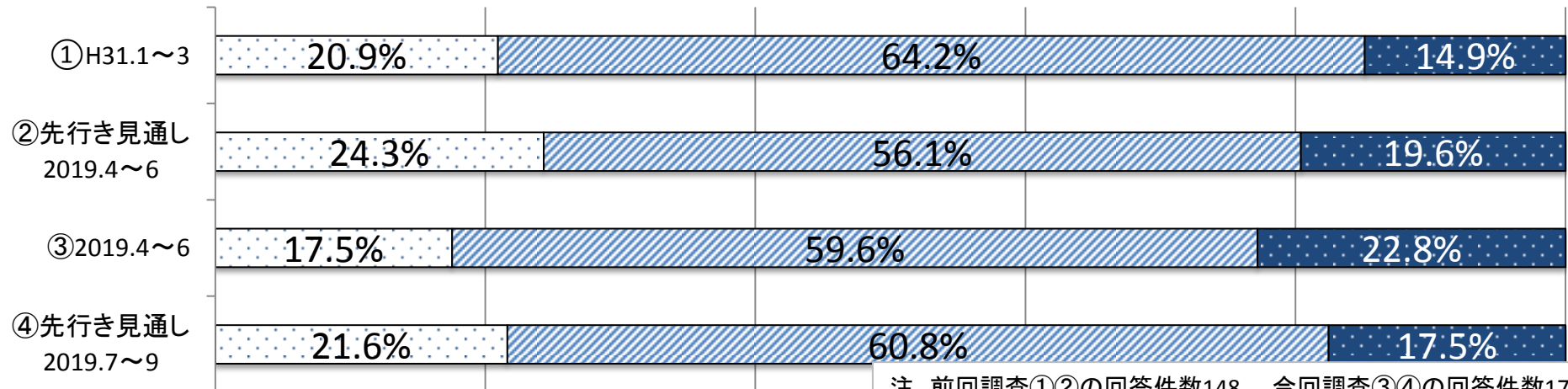
### 小規模の売上(回答割合)

□ 増加    ▨ 不変    ■ 減少



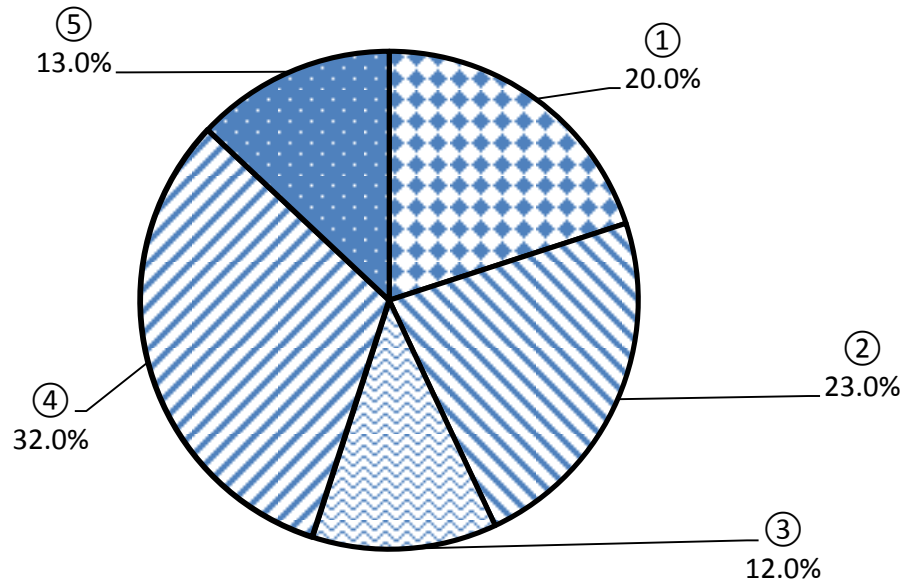
### 小規模の採算(回答割合)

□ 好転    ▨ 不変    ■ 悪化



注 前回調査①②の回答件数148 今回調査③④の回答件数171

**【付帯調査】**  
**消費税増税引上げと軽減税率について**  
 (対象:商工振興モニター100件のみ)



①	対策は既に取り組んでいる。	20件
②	今後対策を検討している。	23件
③	対策が必要であると思うが、何をすべきか分からない。	12件
④	対策なし。	32件
⑤	その他	13件
	合計	100件

**想定される影響**

9月の駆け込み需要が予測される。  
 増税による経費の増加。  
 10%対応版の経理ソフトへ変更が必要。  
 帳面上の税区分が必要となってくる。